

平成25年行政事業レビューシート (文部科学省)

<b>事業名</b>	幅広いアプローチ (BA) 活動の推進に必要な経費 (復興関連事業)		<b>担当部局庁</b>	研究開発局	<b>作成責任者</b>			
<b>事業開始・終了(予定)年度</b>	平成24年度～平成27年度		<b>担当課室</b>	研究開発戦略官付 (核融合・原子力国際協力担当)	研究開発戦略官 (核融合・原子力国際協力担当) 坂本修一			
<b>会計区分</b>	東日本大震災復興特別会計		<b>政策・施策名</b>	科学技術の戦略的重点化 X-5 原子力分野の研究・開発・利用 (紛争解決を含む) の推進				
<b>根拠法令 (具体的な条項も記載)</b>	核融合エネルギーの研究分野におけるより広範な取組を通じた活動の共同による実施に関する日本国政府と欧州原子力共同体との間の協定 独立行政法人日本原子力研究開発機構法第17条		<b>関係する計画、通知等</b>	第三段階核融合研究開発基本計画(平成4年6月原子力委員会決定) 原子力政策大綱(平成17年10月原子力委員会決定) 第三段階核融合研究開発基本計画における今後の核融合研究開発の推進方針について(平成17年11月原子力委員会決定) 低炭素社会づくり行動計画(平成20年7月閣議決定) エネルギー基本計画(平成22年6月閣議決定) 東日本大震災からの復興の基本方針(平成23年7月東日本大震災復興対策本部決定、平成23年8月改定) 第4期科学技術基本計画(平成23年8月閣議決定)				
<b>事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)</b>	恒久的な人類のエネルギー源として有力な候補である核融合エネルギーについて、発電実証に必要な技術基盤の構築等を図るため、日欧の協力により幅広いアプローチ(BA)活動を推進。							
<b>事業概要 (5行程度以内。別添可)</b>	日欧が協力して青森県及び茨城県に世界最先端の核融合研究開発拠点を形成し、先進的な材料研究、プラズマ物理実験、計算科学研究など、原型炉での発電実証に必要な先進的核融合研究開発を実施し、原型炉の実現に向けて世界をリードする。ただし、復興関連事業としては、平成25年度は平成24年度以前に締結していた契約に基づく事業のみを一般会計からの繰入れにより実施。(補助率:定額)							
<b>実施方法</b>	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
<b>予算額・執行額 (単位:百万円)</b>		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求		
	予算の状況	当初予算	—	—	4,189(復興特会計上)	2,311(復興特会計上)	402(復興特会計上)	
		補正予算	—	—	—	—	—	
		繰越し等	—	—	—	0	—	
		計	—	—	4,189(復興特会計上)	2,311(復興特会計上)	402(復興特会計上)	
		執行額	—	—	4,189	—	—	
	執行率 (%)	—	—	100.0%	—	—		
<b>成果目標及び成果実績 (アウトカム)</b>	成果指標			単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (年度)
	BA活動における様々な研究開発等を通じ、核融合エネルギーの実現に向けた基盤整備に資する。		成果実績	—	—	—	—	—
<b>活動指標及び活動実績 (アウトプット)</b>	活動指標			単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	先進的核融合研究開発費補助金の交付 核融合研究開発施設整備費補助金の交付		活動実績 (当初見込み)	—	—	—	様々な研究開発等により、核融合エネルギーの実現に向けた基盤整備に寄与した。	従来からの活動を継続し、核融合エネルギーの実現に向けた基盤整備に寄与する。
<b>単位当たりコスト</b>	先進的な材料研究や計算科学研究など、様々な研究開発を実施するため、単位当たりコストを想定できない。		算出根拠	—				
平成25・26年度予算内訳	<b>費目</b>	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由				
	先進的核融合研究開発費補助金	13百万円	13百万円	事業の進展に伴う減				
	核融合研究開発施設整備費補助金	2,299百万円	389百万円					
計	2,311百万円	402百万円						

事業所管部局による点検									
		項目	評価	評価に関する説明					
国費投入の 必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		○	本事業については、エネルギー問題及び環境問題を根本的に解決するため、日欧の協力によりBA活動を推進するものであり、国が総合的に推進する必要がある。					
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○						
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		○						
事業の 効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		○	補助金を交付する(独)日本原子力研究開発機構(JAEA)において、機器製作の一般競争入札に際し、応札要件の緩和等、契約の競争性の確保に努めており、費目・使途も事業目的に即し真に必要なものに限定している。					
	受益者との負担関係は妥当であるか。		○						
	単位当たりコストの水準は妥当か。		—						
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		○						
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○						
不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		—							
事業の 有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		○	BA協定に基づく実施機関であるJAEAに補助金を交付することにより、日欧協力による研究開発業務を集約して実施させており、効率的かつ実効性の高い事業となっている。また、我が国が調達責任を有する機器の製作等を通じ、将来の核融合エネルギーの実現に向け、我が国の産業界において先端技術の蓄積が着実に図られている。					
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		○						
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		○						
重複 排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。 (役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		—						
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名						
点検 結果	<p>青森県六ヶ所村においては、高性能計算機が約300名の日欧研究者により精力的に活用され、約40編の学術論文が刊行されるという成果が得られているほか、茨城県那珂市においては、プラズマ物理実験装置の組立が平成25年1月より開始されるなど、先進的核融合研究開発が着実に進展し、世界最先端の核融合研究開発拠点が形成されてきている。</p> <p>また、補助金を交付するJAEAにおいては、これまでも競争性、公平性及び透明性を確保するための取組を行ってきたところであるが、引き続き更なる改善策として、平成24年度からは、少額随意契約基準額以下のものであっても、関係法人と随意契約を実施する場合は原則として見積り合わせを行い、JAEAのホームページに公表するようにし、さらに、より競争性のある契約とするため、電子情報を用いた契約方式に順次移行している。</p>								
外部有識者の所見									
外部有識者による点検対象外									
行政事業レビュー推進チームの所見									
事業 内容 の 改善	<p>1. 事業評価の観点：この事業は、BA活動を推進するために必要な費用をJAEAに対して補助する独立行政法人向けの支出であり、契約・執行手続きの観点から検証を行った。</p> <p>2. 所見：平成24年度からは契約方法等の一定の見直しを図ったことは評価するものの、引き続き、事業の効果的・効率的な実施を目指し、競争参加条件等のより一層の見直しを図るなど、契約の競争性、公平性、透明性を確保すべきである。</p>								
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況									
執 行 等 改 善	<p>JAEAでは、契約の透明性を図るため、平成24年3月に「疑義がもたれないような入札や契約の在り方に関する改善方針」を定めている。平成24年度からは、今までの改善に加えて、関係法人との随意契約は原則行わないこととし、やむを得ず随意契約を行った場合にはJAEAのHPに公表することとした。また従来、随意契約を行っていた少額随意契約基準額以下の案件について、より競争性を高めるため、電子メールを用いたJAEA独自の参入公募型競争入札システムを導入した。さらに、応札業者の参入拡大を図るべく、電子入札を順次拡大する予定である。</p> <p>以上により、事業の効果的・効率的な実施を目指し、契約の競争性、公平性、透明性の確保に努めていく。</p>								
備考									
<p>【幅広いアプローチ(BA)活動】  <a href="http://www.nakajaea.go.jp/BA/index.html">http://www.nakajaea.go.jp/BA/index.html</a>            【独立行政法人 日本原子力研究開発機構 青森研究開発センター】  <a href="http://www.jaea.go.jp/04/aomori/index.htm">http://www.jaea.go.jp/04/aomori/index.htm</a>            【独立行政法人 日本原子力研究開発機構 那珂核融合研究所】  <a href="http://www.nakajaea.go.jp/">http://www.nakajaea.go.jp/</a></p>									
関連する過去のレビューシートの事業番号									
	平成22年	0291	平成23年	復興-0044	平成24年	0297			

※平成24年度実績を記入。

文部科学省  
4,189百万円

事業概要  
独立行政法人日本原子力研究開発機構に対し、その業務に必要な研究開発又は施設の整備に要する費用に係る補助金の交付

〔交付〕

【A】(独)日本原子力研究開発機構  
4,189百万円

【B】施設整備費補助金  
2,329百万円

事業概要  
DA工場の必要な施設の整備

【C】国際熱核融合実験炉計画関連研究開発費補助金  
1,860百万円

事業概要  
我が国の自立基盤となるエネルギーの安定供給と地球環境問題の同時解決を目的とした核融合システムの研究開発

【B】施設整備費補助金

【不特定受・請負】	【不特定受・請負】	【一般競争入札・請負】	【一般競争入札・請負】	【一般競争入札・請負】	【一般競争入札・請負】	【一般競争入札・請負】	【一般競争入札・請負】	【不特定受・請負】	【一般競争入札・請負】
【B-1】株式会社東芝 518百万円	【B-2】金属技術株式会社 248百万円	【B-3】サテライト・トカマク株式会社 200百万円	【B-4】三菱電機株式会社 158百万円	【B-5】三菱電機株式会社 127百万円	【B-6】株式会社東芝 114百万円	【B-7】株式会社東芝 102百万円	【B-8】株式会社東芝 100百万円	【B-9】日立設備エンジニアリング株式会社 90百万円	【B-10】三菱電機株式会社 85百万円
事業概要 サテライト・トカマク真空容器製作	事業概要 サテライト・トカマクダイバータカセット及びヒートシールドの製作、組立	事業概要 サテライト・トカマククライオスタット断部用低コールドステンレス板材	事業概要 サテライト・トカマク中心レノイドコイルの製作	事業概要 サテライト・トカマク平衡磁場コイルの製作	事業概要 サテライト・トカマクダイバータカセット配管用遠隔溶接装置の製作	事業概要 サテライト・トカマククライオスタットベアリング固定作業	事業概要 サテライト・トカマク真空容器製作	事業概要 サテライト・トカマク超伝導コイル用複合化導体の製作	事業概要 サテライト・トカマク平衡磁場コイルの製作

【C】国際熱核融合実験炉計画関連研究開発費補助金

【不特定受・請負】	【一般競争入札・請負】	【随意契約・買付等】	【一般競争入札・請負】	【一般競争入札・請負】	【一般競争入札・請負】	【一般競争入札・請負】	【一般競争入札・請負】	【不特定受・請負】	【一般競争入札・請負】
【C-1】東北電力株式会社 251百万円	【C-2】株式会社東芝 126百万円	【C-3】新むつ小川原株式会社 85百万円	【C-4】株式会社アセンド 69百万円	【C-5】一般財団法人高度情報科学技術研究機構 60百万円	【C-6】株式会社化研 40百万円	【C-7】株式会社原燃環境 36百万円	【C-8】株式会社富士通エフサス 30百万円	【C-9】株式会社ビーエム精工 25百万円	【C-10】三菱重工メカロンシステムズ株式会社 22百万円
事業概要 独立行政法人日本原子力研究開発機構青森研究開発センター次期6サイトで使用する電気	事業概要 サテライト・トカマク本体の組立検討	事業概要 国際熱核融合エネルギー研究センター用地買付	事業概要 EVEDA液体リチウム試験に係る業務	事業概要 CSC大型計算機システム利用者支援業務	事業概要 ペリライド微小製造装置の購入	事業概要 受電所他機械室設備運転保守業務請負契約	事業概要 国際熱核融合エネルギー研究センター事業用基礎ネットワークの増強	事業概要 空素トラップ・プラグニング計・抵抗計の取付けのための系統設計及び本設計に基づく機器類の設置作業	事業概要 IFMIF/EVEDA純化系機能性試験機器の設置作業

資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)  
(単位:百万円)

費目・使途  
 (「資金の流れ」に  
 おいてブロックご  
 とに最大の金額  
 が支出されている  
 者について記載  
 する。費目と使途  
 の双方で実情が  
 分かるように記  
 載)

A.(独)日本原子力研究開発機構					
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
補助金	原型炉に向けた先進的核融合研究開発を行う幅広いアプローチ(BA)活動の実施	4,189			
計		4,189	計		0
B-1.株式会社東芝			B-6.株式会社東芝		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
製作	サテライト・トカマク真空容器製作	518	製作	サテライト・トカマクダイバータカセット配管用遠隔溶接装置の製作	114
計		518	計		114
B-2.金属技研株式会社			B-7.株式会社東芝		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
製作	サテライト・トカマクダイバータカセット及びヒートシンクの製作、組立	248	役務	サテライト・トカマククライオスタットベース仮固定作業	102
計		248	計		102
B-3.オウトクンプ株式会社			B-8.株式会社東芝		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
製作	サテライト・トカマククライオスタット胴部用低コバルトステンレス板材	200	製作	サテライト・トカマク真空容器製作	100
計		200	計		100
B-4.三菱電機株式会社			B-9.日立設備エンジニアリング株式会社		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
製作	サテライト・トカマク中心ソレノイドコイルの製作	158	製作	サテライト・トカマク超伝導コイル用複合化導体の製作	90
計		158	計		90
B-5.三菱電機株式会社			B-10.三菱電機株式会社		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
製作	サテライト・トカマク平衡磁場コイルの製作	127	製作	サテライト・トカマク平衡磁場コイルの製作	85
計		127	計		85

C-1.東北電力株式会社			C-6.株式会社化研		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
光熱水費	独立行政法人日本原子力研究開発機構青森研究開発センター六ヶ所BAサイトで使用する電気	251	購入	ペリライド微小球製造装置の購入	40
計		251	計		40
C-2.株式会社東芝			C-7.株式会社原燃環境		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
役務	サテライト・トカマク本体の組立検計	126	役務	受電所他機械室設備運転保守業務請負契約	36
計		126	計		36
C-3.新むつ小川原株式会社			C-8.株式会社富士通エフサス		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
賃貸借	国際核融合エネルギー研究センター用地賃貸借	85	購入	国際核融合エネルギー研究センター事業用基盤ネットワークの増強	30
計		85	計		30
C-4.株式会社アゼンド			C-9.株式会社ビーム精工		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
役務	EVEDA液体リチウム試験に係る業務	69	役務	窒素トラップ・プラグング計・抵抗計の取付けのための系統設計及び本設計に基づく機器類の設置作業	25
計		69	計		25
C-5.一般財団法人高度情報科学技術研究機構			C-10.三菱重工メカトロシステムズ株式会社		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
役務	CSC大型計算機システム利用者支援業務	60	役務	IFMIF/EVEDA純化系機能性試験機器の設置作業	22
計		60	計		22

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額	入札者数	落札率
1	(独)日本原子力研究開発機構	原型炉に向けた先進的核融合研究開発を行う幅広いアプローチ(BA)活動の実施	4,189	-	-
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

※本事業は、補助事業である。

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	株式会社東芝	サテライト・トカマク真空容器製作	518	不落随意契約	-
2	金属技研株式会社	サテライト・トカマクダイバータカセット及びヒートシンクの製作、組立	248	不落随意契約	-
3	アウトクンプ株式会社	サテライト・トカマククライオスタット胴部用低コバルトステンレス板材	200	2	※
4	三菱電機株式会社	サテライト・トカマク中心ソレノイドコイルの製作	158	2	※
5	三菱電機株式会社	サテライト・トカマク平衡磁場コイルの製作	127	2	※
6	株式会社東芝	サテライト・トカマクダイバータカセット配管用遠隔溶接装置の製作	114	2	※
7	株式会社東芝	サテライト・トカマククライオスタットベース仮固定作業	102	3	※
8	株式会社東芝	サテライト・トカマク真空容器製作	100	1	※
9	日立設備エンジニアリング株式会社	サテライト・トカマク超伝導コイル用複合化導体の製作	90	不落随意契約	-
10	三菱電機株式会社	サテライト・トカマク平衡磁場コイルの製作	85	3	※

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	東北電力株式会社	独立行政法人日本原子力研究開発機構青森研究開発センター六ヶ所BAサイトで使用する電気	251	不落随意契約	-
2	株式会社東芝	サテライト・トカマク本体の組立検討	126	1	※
3	新むつ小川原株式会社	国際核融合エネルギー研究センター用地賃貸借	85	随意契約	-
4	株式会社アセンド	EVEDA液体リチウム試験に係る業務	69	2	※
5	一般財団法人高度情報科学技術研究機構	CSC大型計算機システム利用者支援業務	60	2	※
6	株式会社化研	ベリライド微小球製造装置の購入	40	2	※
7	株式会社原燃環境	受電所他機械室設備運転保守業務請負契約	36	1	※
8	株式会社富士通エフサス	国際核融合エネルギー研究センター事業用基盤ネットワークの増強	30	1	※
9	株式会社ビーム精工	窒素トラップ・ブラギング計・抵抗計の取付けのための系統設計及び本設計に基づく機器類の設置作業	25	不落随意契約	-
10	三菱重工業メカトロシステムズ株式会社	IFMIF/EVEDA純化系機能性試験機器の設置作業	22	1	※

※同種の他の契約の予定価格を類推させるおそれがあるため非公表としている。